

1. 件 名：訓練のあり方及び規制の関与の検討に係る試行について

2. 日 時：令和4年10月13日 13:15～14:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室 川崎企画調整官、澤村専門官、反町専門職、
川本専門職

専門検査部門 岡村検査官

核燃料施設等監視部門 平野主任監視指導官

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 統括（課長） 他2名

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力運営グループ マネージャー 他2名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他2名

原子力エネルギー協議会

副長

5. 要 旨

中国電力から、令和4年11月15日に島根原子力発電所で実施する事業者
防災訓練において試行する「広範囲な支援組織との連携」について、資
料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、次回の公開会合において、規制庁から評価の指標
案を示すことを考えている旨伝えた。

中国電力等から承知した旨の回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 原子力事業者防災業務計画に記載の発電所支援関係
（中国電力株式会社）